

令和4年3月定例会一般質問表

3月7日、8日、9日

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求 め る 者
1	3 番 山 口 裕 昭 議 員	<p>1. 人口減少に対する対応</p> <p>南陽市の人口は市のホームページによるところでは、令和4年2月1日現在30,273人と、全国的な人口減少の流れの中で年々減少を続けており、来年には30,000人の大台を割り込む可能性が出てきています。</p> <p>議会の場で今まで何度となくこの問題について質問し、市の考えを伺い対応策をお願いしてきました。</p> <p>当然、市当局でも様々な対策を講じてきていると思いますが、人口減少のペースは一向に鈍化する傾向が見られず、まさに歯止めが利かない状況に陥っていると考えます。</p> <p>一方、先日の人口動態調査では初めて東京の転出超過が記録されるなどコロナ禍によるリモートワークの拡充などにより、感染に対する大都市リスクを忌避する動きが散見されるようになってきました。</p> <p>以上のことを踏まえ、以下の質問を行います。</p> <p>(1) 今まで行ってきた人口減少への対策について</p> <p>① 直近の主なものを教えてください。</p> <p>② その対策に対する評価を教えてください。</p> <p>(2) 平成30年の9月議会で、市外転出者への臨時アンケート内容は南陽市にとって宝の山で、今後の施策にぜひ活かしていただきたいとお願いしたことがあるが</p> <p>① アンケート結果を受けて行った施策を教えてください。</p> <p>② その施策に対する評価を教えてください。</p> <p>(3) コロナ禍で、東京から地方へ転出の動きが出てきているが</p> <p>① コロナ禍の2年間で首都圏からの移住実績はどの程度あったのか。</p> <p>② 今後、首都圏からの移住を呼び込むためにどのような施策を考えているのか。</p>	市長 関係課長

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求 め る 者
1	3 番 山 口 裕 昭 議 員	<p>2. 子どもの貧困と相対的貧困率について</p> <p>日本の子どもの貧困率はOECD加盟国で最悪の水準で、実に13.5%と、7人に1人が貧困状態にあると言われます。</p> <p>この貧困率は相対的貧困率と言われ、その国における平均的な暮らしができない人の割合で日本は世界でもかなり高い水準となっています。</p> <p>先日ネットニュースで、令和2年3月から令和3年12月までの超過自殺は4,900人で、その中で失業率増加で説明できる増加分は1,100人に過ぎず、コロナ危機による自殺者の多くは10代20代の若い世代であり、その中でも女性の比率が高いとの記事がありました。</p> <p>これは、ワーキングプアの問題が大きく影響していると考えられ、就職率や失業率だけでは測れない非常に難しい問題があります。</p> <p>ひとり親家庭では一般的に相対的な貧困率が高く、相対的貧困による経済格差は教育の格差につながり、教育の格差は成人してからの賃金格差となって新たな貧困を生む原因となります。</p> <p>この新たな相対的貧困は、婚姻をためらう原因となり出生率低下を招きます。</p> <p>また、経済的な問題は離婚率の増加に直結し、離婚によりひとり親になった世帯は相対的貧困に陥りやすいという負の連鎖が続くこととなります。</p> <p>このような負の連鎖を自助努力だけで断ち切ることは非常に困難で、なんらかの社会的な支援が必要だと考えます。</p> <p>以上のことを踏まえて、以下の質問を行います。</p> <p>(1) 前述したように、相対的貧困率とは国民の年間所得の中央値の50%に満たない所得水準の人々のことをいうが、市内の現状は把握しているか。</p> <p>(2) 経済的格差が教育の格差に陥らないような対策は講じているか。</p> <p>(3) コロナ禍では飲食業や宿泊業、観光業など女性の就業率が高い職種ほど影響が大きく、そのことが新たな貧困の原因に繋がっている。</p> <p>このような状況についてどのように把握しているか。</p> <p>また、具体的な支援策は考えているのか。</p>	市 長 教 育 長 関 係 課 長

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求 め る 者
2	4 番 島 津 善 衛 門 議 員	<p>1. 市民要望が高い、屋内遊戯場・屋内多目的運動場・公認陸上競技場の施設整備の考え方</p> <p>議員活動6年の中で現在まで市民の方々より様々なご意見やご要望を頂戴しておりますが、特に要望が多い次の3施設の整備に関して市長の考えをお尋ねします。</p> <p>(1) 子育て世代に大人気の屋内遊戯場 天候に左右されず、子どもたちが、のびのびとからだをいっぱい動かして遊べ、感性や創造性を育むことが出来、また同時に、保護者同士の交流の場として、子育てについての相談や情報交換もできる子育て支援センターやファミリー・サポート・センターなどを併設した屋内遊戯場が各市町村で整備され好評価を得ております。本市の今後の対応を伺います。</p> <p>(2) SDGs「すべての人に健康と福祉を」としての屋内多目的運動場 日本で唯一のスポーツに関する法律であるスポーツ基本法では、「スポーツは、心身の健全な発達、健康及び体力の保持増進、精神的な充足感の獲得、自律心その他の精神の涵養等のために個人又は集団で行われる運動競技その他の身体活動」とされています。 さらに「スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことは、全ての人々の権利」との記載もあり、「スポーツ権」が明示されました。 楽しく、適切にスポーツを習慣継続することは、われわれの健康寿命を伸ばすことにつながります。加えて、ストレス解消や生活の充実度向上にも、スポーツは貢献しています。 要望されておられる市民のイメージとしては、庄内町の生涯スポーツの拠点となっている八幡スポーツ公園にある庄内町第二屋内多目的運動場（通称 ほたるドーム）が挙げられております。 運動したくとも場所がないという町民の要望を受け建設されたもので、総面積3,570㎡、(1F=2,853㎡、2F=717㎡)の施設で、1階は、人工芝となっており、テニスコートで3面、フットサルで2面、ゲートボールで4面が可能な広さで、多目的なスポーツに利用されているようです。また、2階には、1周約180mのウォーキング、ランニングコースが設けられています。 このような施設整備の本市の今後の考えを伺います。</p>	市 長 関係課長

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求める者
2	4 番 島 津 善 衛 門 議 員	<p>(3) 公認陸上競技場（400mトラック） 「井の中の蛙大海を知らず」という諺があります。自分の狭い知識にとらわれてしまい、物事の大局的な判断ができないこと。と解釈されております。本市の子ども達が常日頃より利用しているグラウンドでは400mトラックが体感できません。テレビなどで陸上競技を見ても広さを実感できないことは残念・かわいそうという言葉しか思い浮かびません。</p> <p>近隣市町村に整備されていますが経験できるのは陸上選手など一部の生徒でしょう。本市の子ども達が各種記録会などで400mトラックを利用することで自分の未来を創造する場所の整備が要望されています。本市の今後の考えを伺います。</p> <p>2. 行政の働き方改革とIT化</p> <p>(1) 庁内のテレワーク、在宅ワーク、フレックスタイム制の活用促進の取り組み 2019年4月1日より働き方改革関連法が施行されました。</p> <p>民間では、働き方改革が推進される中、流行した新型コロナウイルスの影響でITを活用した、場所・時間に捉われないテレワークや、労働基準法でいうところのフレックスタイム制である時差出勤の実施が急増しました。</p> <p>地方公務員は、災害時や、この度のコロナ感染症対策など、災害その他避けることのできない事由に基づく臨時の勤務が発生します。2011年3月11日に発生した東日本大震災では多くの公務員が公務中に犠牲となりました。</p> <p>市民に奉仕するためという思いで、自己犠牲を払って働いており、雇用が安定している反面、どうしても働き方においてブラックな面があると言えます。</p> <p>感染対策をきっかけに加速した在宅ワークの取り組みですが、今後もこの流れを続けるべきと考え何点かお尋ねします。</p> <p>① 本市においても在宅ワークなどの試験的な取り組みがなされたと認識しておりますがこれまでの取り組み内容について伺います。</p> <p>② 取り組みを通じて得られた課題にはどのような事があるのか伺います。</p>	市 長 関係課長

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求 め る 者
2	4 番 島 津 善 衛 門 議 員	<p>③ 今後もこの流れを続けるか、一過性とするか、市長の考えを伺います。</p> <p>(2) 庁内のIT促進 公文書管理法が施行されて10年、情報公開法が施行されて20年が経過しました。 国では、文書管理の電子化を進めることで、情報公開への適正対応確保、IT化・業務改革(BPR)、働き方改革に寄与するとして、2019年3月「行政文書の電子的管理についての基本的な方針」を示しています。 今後作成する行政文書は電子的に管理することを基本とし、新国立公文書館が開館予定の2026年度をメドに、電子管理のシステムを本格的に導入する方針が示されました。</p> <p>本市においても、文書資料の機密確保、改ざん防止、また体系的・効率的な管理運営を行うため「南陽市文書管理規程」を見直しながら庁内のIT促進を図るべきと考えますので何点かお尋ねします。</p> <p>① 現在作成している文書は、紙ベースで運用されており、印刷代、紙代、また資料の運搬、保管、廃棄にそれぞれ費用がかかります。また、それらの作業に関わる人件費も加えて必要となります。電子化により、これらのコストカットに貢献することになりますが試算はされているのか伺います。</p> <p>② デジタル情報推進のハード・ソフトの現状ですが、2月11日の山新に「書かない窓口」導入の自治体増、素早く申請書作成、住民負担の軽減という記事がありました。IT化を進めるうえで、市民に向けた取り組みと庁内における取り組みがありますが本市の現在の取り組み状況を伺います。</p> <p>③ IT化を進めるうえでは当然ながら議会も関係してきます。議会のIT化は、より効率的で効果的な議会運営を進めることや、リアルタイムでの情報公開、政務活動の情報発信などを行う事が可能となります。 議会は何をしているかわからないという市民の声や議員のなり手不足解消策など、社会的な要請への対応としても強く求められています。 寒河江市は、5年前の2017年5月に山形県で最初のタブレット導入に取り組み、議会のペーパーレス化を</p>	

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求 め る 者
2	4 番 島 津 善 衛 門 議 員	<p>実現しております。その後の他市町村の動向について把握されているか伺います。</p> <p>③ 私達市民が一番に心配するのは、改ざんや情報漏えい問題です。安易なデータ改ざんや削除を防ぎ、閲覧、修正などの更新状況を追跡できるような履歴を残すなど高度なセキュリティーシステムが必要となりますが、どのような対策をお考えか伺います。</p>	

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求める者
3	9 番 片 平 志 朗 議 員	<p>1. 食品ロス削減の推進について</p> <p>消費者庁の調査によると、日本では、年間2,550万トンの食品廃棄物が出されており、この内まだ食べられるのに廃棄される食品、いわゆる「食品ロス」は612万トンに上ると試算されております。これは世界中で飢餓に苦しむ人々に向けたWFP(国連世界食糧計画)の食糧援助量(2019年実績では420万トン/年)の1.5倍に相当します。また世界では飢餓に苦しむ人は8億1,100万人いるとされます。実に10人に1人が十分な食事ができない現状にあります。</p> <p>このような現状下において、大量の食糧を輸入している我が国として、真摯に取り組むべき課題です。</p> <p>政府では食品ロスを削減していくために、2019年10月に「食品ロスの削減の推進に関する法律」が施行されました。「食品ロス削減」は社会的国民運動としての気運が高まっております。本市においてもどのように取り組もうとしているのか、以下の項目について質問します。</p> <p>(1) 本市の食品ロス量はどのくらいあると試算されているか。</p> <p>(2) 食品ロス削減に取り組んでいる事は。</p> <p>(3) SDGs の取組みやゼロカーボンシティ宣言をしている本市は今後どのような取り組みのか。</p> <p>(4) 食品ロス削減計画の策定の意向は(本法第13条1項計画策定は現在努力義務)。</p> <p>(5) 市民への啓発活動はどのようにするのか。</p>	市長 関係課長

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求める者
3	9 番 片 平 志 朗 議 員	<p>2. 小学校の教科担任制のあり方について</p> <p>文部科学省では、現在の担任が全ての教科を教える学級担任制を原則としておりましたが、今年度の春から5・6年生を対象として、一部教科を専門の教員が教える教科担任制度を導入することを打ち出しました。より専門性の高い教員と担任が連携し、効果的な指導につなげる考えであります。</p> <p>本市の教育委員会はどのように取り組もうとしているのか何点かお伺いします。</p> <p>(1) 教科担任制導入の目的は何か。</p> <p>(2) 導入することにより教員数不足は生じないのか。</p> <p>(3) 少人数学校や複式学級はどのようにするのか。</p> <p>(4) 担任との関わりが少なくなり、今まで以上に情報の共有化が求められるが、どのようにサポートするのか。</p> <p>(5) 課題は何か。</p>	市 長 教 育 長 関 係 課 長

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求 め る 者
4	6 番 高 橋 一 郎 議 員	<p>1. スポーツ王国NANYOをめざした施策について</p> <p>スポーツはするだけでなく見ることも含めて人生を豊かにしてくれます。</p> <p>スポーツは予防医学や健康寿命延伸、加えて、人流による観光振興の面からも大変有益であり、市民の健康と幸福ひいては健康保険会計を通して市財政にも大きく貢献をすることは言うまでもないと思います。</p> <p>私は平成27年12月と28年10月にスポーツ振興策について、一般質問をいたしました。また、南陽市体育協会からも市長との懇談会等で要望が出されております。この度、以下のとおり再度質問をしますので、過去の一般質問のその後のご対応も含めて、市長のご見解をお伺いいたします。</p> <p>(1) 全天候型多目的スポーツ施設（ドーム）の建設について</p> <p>南陽東置賜地区駅伝チームはもとより市内企業アスリートチームの活躍は抜群で本市の走る広告塔でもあり、誇るべき財産です。</p> <p>陸上競技だけでなく球技においても、雪国での冬期間の練習を安全に行うためには、陸上競技場を兼ねたいわゆるドーム建設が是非とも必要です。これは、スポーツ関係者の悲願でもあり、本市の地の利を活かして置賜全域及び県南地域の核として建設することはいかがでしょうか。</p> <p>(2) 花公園スポーツエリアのグランドデザインと整備計画について</p> <p>昨年の東京オリンピックや北京冬季オリンピックでも新スポーツ種目たとえば、スケートボード、スノーボード、ボルダリングなどが若者を中心に競技人口も増加してきている。これらを含めてグランドデザイン構想は考えておられるか。</p>	市 長 教 育 長 関 係 課 長

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求める者
4	6 番 高 橋 一 郎 議 員	<p>(3) 既存設備のグレードアップ等について 以下のことは再三質問要望してきましたが、現状のままです。利用者の安全と利便そして管理面も考慮して、早く実現していただきたい。</p> <p>① 多目的広場の照明を固定設備化 現状は暗いうえ雨天時は使用できず、軽油燃焼の排ガスを直接吸い込むなど体に悪い。軽油の補給等の管理も容易でないなど問題多い。</p> <p>② 南陽市民体育館アリーナの壁を専用壁化 吸音の汎用壁を体育館専用壁に改装することで、防球ネット不要でフットサルなどの球技が可能になるだけでなく長寿命化対策にも資する。</p>	

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求める者
5	16 番 佐 藤 明 議 員	<p>1. オミクロン株拡大対策と生活と営業を守る対策を</p> <p>(1) 新型コロナウイルスの変異株、オミクロン株の拡大に伴って全国の感染者数は2月度で10万超えが数回あり、累計で2月24日現在469万9,217人となっています。まん延防止等重点措置が出された都道府県は7割以上となりました。強い感染力を持つ変異株の特徴を踏まえた包括的対策が重要であります。</p> <p>岸田首相は1月の施政方針演説で、強力な変異株の出現という「最悪の事態」を想定して万全の体制を整える努力をしてきたと強調しました。しかし、今回の感染の「第6波」が起き、政府の取組が全く不足していたことが露呈しました。3回目のワクチン接種率はいまだに(2月22日現在)15.3%程度にとどまり、先進国の中で最下位となっています。感染急拡大を受けて2回目接種との間隔を短縮する方針に転じましたが、昨年、政府が、医学的な根拠もなく間隔を「原則8ヶ月以上」とし、それを1月7日まで続けたことが響いています。接種を加速するために政府はワクチンの供給を急ぎ、自治体を最大限支援すべきであります。</p> <p>次の項目について市長のご見解を賜りたい。</p> <p>① 県、南陽市の状況は(全体)。</p> <p>② 小児ワクチン接種について。</p> <p>新型コロナウイルスワクチンの5才から11才向け接種が3月にも始まるのを前に、市は体制整備を急いでいます。医療機関での個別接種に加え集団接種を計画する地域もありますが、小児用ワクチンは同じ米ファイザー製でも大人用と別製品のため、担当者は「間違いは許されない」と神経をとがらせています。厚生労働省は3月開始を前提に、小児ワクチンの供給スケジュールを提示し、5才から11才用は12才以上用と接種量や保存期間、解凍時間なども異なり、キャップもオレンジ色にして大人用(紫)と区別していますが、どのような形で接種されるのか。</p> <p>③ 現在入院されている方、在宅療養者の状況は。</p> <p>④ 今後のコロナウイルス克服の支援、対策はどのように考えておられるか。</p>	市 長

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求める者
5	16 番 佐 藤 明 議 員	<p>(2) 生活と営業を守る経済対策について</p> <p>① 経済活動への打撃も深刻化しています。飲食店をはじめさまざまな業種で業績不振が長期化し、コロナ関連の経営破綻は全国累計で2,800件超え、倒産、休廃業がさらに増えると予想されています。ところが現政権は以前より縮小させた事業者支援策を昨年決めたまま拡充しようとしていません。1月31日に申請が開始された事業復活支援金は支給額が一昨年の持続化給付金の半分以下であります。当時は家賃支援給付金もありました。事業復活支援金の上限額は以前の二つの給付金を合わせた額の1/8しかありません。</p> <p>これでは年度末を控えて事業継続の見通しが立ちません。事業復活支援金は少なくとも持続化給付金並みに増額する必要があります。新たな感染の波から国民のいのちと生活、中小企業の営業を守り政策をパッケージで示すことが政府と行政の責務であります。経済支援策について新たためて市長のご見解を賜ります。</p>	

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求 め る 者
6	13 番 板 垣 致 江 子 議 員	<p>1. HPVワクチン（子宮頸がんワクチン）の積極的勧奨について</p> <p>(1) 令和4年度施政方針では、健やかで安心な暮らし、子育てを実現するとして、HPVワクチンの積極的勧奨を通して、希望する方への予防接種を推進するとされております。また、第6次南陽市総合計画の3ヵ年実施計画でもHPVワクチンキャッチアップ接種事業が新たに計画されました。</p> <p>子宮頸がんは国内で年間約11,000人が発症、約2,800人の女性が亡くなっています。患者は20代から増え30代で子宮を失ってしまう人も約1,200人いると言われていています。2010年から中学生と高校1年生を対象に公費補助が開始。2013年4月、小学6年から高校1年の女子を対象に公費での「定期接種」が始まりました。しかし、接種後に全身の痛みやしびれを訴える人が相次ぎ、同年6月積極的勧奨の中止が通知されました。しかし、定期接種としての位置付けは続けられていました。</p> <p>その後も専門家により調査や検討が行われ、ワクチンの安全性について特別な心配は認められないこと、接種による有効性が副反応のリスクを明らかに上回ることで認められました。昨年11月積極的勧奨の再開が決まり、厚生労働省からの通知、報道がなされました。しかし、副反応の対策などで「なぜ今再開なのか」と疑問を指摘する専門家もいるようです。</p> <p>このワクチン接種についてお伺いします。</p> <p>① 2013年4月から6月の積極的勧奨の期間にワクチン接種を受けた人数は。そのうち副作用が出た人はいたのか。</p> <p>②その後、積極的勧奨中止期間に受けた人は。</p> <p>③令和4年度の対象人数、今後の「定期接種」への取り組み方は。</p> <p>④キャッチアップ接種事業（積極的勧奨の中止により接種機会を逃した方への対応）の対象人数は。進め方は。</p>	市 長 関係課長

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求める者
6	13 番 板 垣 致 江 子 議 員	<p>2. 消防団員の報酬引き上げについて</p> <p>(1) 総務省消防庁は昨年4月、消防団員の処遇改善に向け、22年の4月から年額報酬を36,500円、災害時の出動手当てを1日8,000円とするよう通知した。しかし、人口規模に対し団員数の多い地方の多くの市町村が増額に二の足を踏んでいるとされている。山形県では白鷹町だけが今年4月に36,500円に増額するとされている。</p> <p>① 南陽市消防団は昨年3月、日本消防協会最高栄誉賞特別表彰「まとい」を受賞された。長年にわたる市民のための活動と団員一人一人が積みかさねてきた努力に対する最高の栄誉です。南陽市の誇りでもある団員の報酬の増額のお考えは。</p> <p>② 報酬の支払いはどのようになされているか。</p>	市 長 関係課長

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求 め る 者
7	5 番 高 岡 亮 一 議 員	<p>1. 「コロナ禍」をどう見るか</p> <p>施政方針には、「コロナ禍や気候変動といった地球規模のリスクは、世界に激しい変化をもたらしています。こうした不確実性が高い時代にあって、大切なことは、未来を正確に予測することではなく、変化に柔軟に対応できるかどうかです。」とあります。当面する課題解決に日々取り組まねばならない行政の立場として理解します。しかし一方、米国第32代大統領フランクリン・ルーズベルトは「世界的な事件は偶然に起こることは決してない。そうなるように前もって仕組まれていたと……私は、あなたに賭けてもよい」と断言しています。第31代大統領のフーバーは、「第二次世界大戦を引き起こしたのはルーズベルトである」とその回顧録で指摘しています。その戦争で310万人の日本人の命が失われたのです。</p> <p>そして現状のコロナ禍。ルーズベルトが言ったように、仕組まれたものとして、そこからどんな意図を読み取るべきなのかどうか。政治に関わる者として、できる限りの知力を尽くして把握すべきことと考えます。</p> <p>これまで定例会のたびに、コロナをめぐる問題について訴えてきました。これまでの発言を踏まえつつ、なんとか共通理解の道を探りたく、質問します。</p> <p>(1) ローマクラブ「成長の限界」について</p> <p>南陽市も積極的に取り組むSDGs「持続可能な開発目標」の源流は1972年に発表され世界に衝撃を与えたローマクラブの『成長の限界』に発します。「人口の増加や環境の汚染などの現在の傾向が続けば、100年以内に地球上の成長は限界に達する」との警告でした。その警告は、1971年発足した世界経済フォーラムの中心テーマとして引き継がれています。そのメンバーは、世界の第一線級の企業、政治家です。そこにおいて、限りある地球環境における人口コントロールは最重要課題です。「人口削減計画」が待った無しの現実的課題となるのは必然です。さらに、1992年ブラジルのリオ・デ・ジャネイロで開催された地球サミット（環境と開発に関する国際連合会議）で採択された、21世紀に向け持続可能な開発を実現するために各国および関係国際機関が</p>	市 長 教 育 長 関 係 課 長

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求める者
7	5 番 高 岡 亮 一 議 員	<p>実行すべき行動計画（「アジェンダ21」）も、2030年までに地球人口85%削減の目標を掲げているとも言われます。キッシンジャー、ビル・ゲイツ、ジャック・アタリといった錚々たる人物による、人口削減についての具体的発言が現実味を帯びています。こうした現況をふまえ、お尋ねします。</p> <p>① 「人口削減計画」があるとして、どう受けとめるべきか。地球人類の将来を考えればやむを得ないことなのか。</p> <p>(2) 令和3年の超過死亡者数について 令和3年1月から11月までの期間の全ての死因を含む全国の超過死亡数は1,318,263人で、令和2年同期間の1,251,359人より66,904人多い。</p> <p>① その理由を「ワクチン接種」とする説もあるがどうか。 ② 南陽市における数値は。（令和2年と令和3年の各月死亡者数と前年比）</p> <p>(3) 伝え聞いた戦時中のような、今の状況について 私が生まれる2年前まで世界を敵に回して戦った先の戦争、冷静に考えれば小学生でも負けることがわかる戦争でした。物が途絶えれば戦いようがないのです。それを「精神力」で補おうとしたのがあの時の日本でした。「欲しがりません勝つまでは」「月月火水木金金」「民一億の体当たり」「己殺して国生かせ」、そうしたスローガンの下、松の根を掘らせられ、風船爆弾を作らせられ、金属の供出を命ぜられ、戦地では神風特攻隊、内地では竹槍訓練、逆らえば「非国民」。あんな時代は二度とあってはならない、というのがわれわれの受けた教育でした。コロナ禍がもたらした今の世の中がその時と同じように思えてなりません。今の状態はかなり異状。現在の「異状」をどう認識しているか。</p> <p>① 行政における「異状」をどう認識するか。 ② 教育現場の「異状」をどう認識するか。</p>	

受付順	質問者	質問項目 ・ 要 旨 ・ 内 容 1、2、3、・ (1)、(2)、(3)・・・ ①、②、③・・・	答 弁 を 求める者
7	5 番 高 岡 亮 一 議 員	<p>2. ワクチン接種について</p> <p>(1) 若年層への接種の現状について</p> <p>① 30代以下の接種状況は。</p> <p>② 11才以下の申込状況は。</p> <p>(2) 副反応について</p> <p>① 接種会場内での副反応は。</p> <p>② 市で把握している副反応の現状は。</p>	市 長 関係課長